

(別紙5)

整理番号 2021P-130
補助事業名 2021年度 児童、高齢者、障がいのある人等が相補的に関わることのできる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 NPO狩留家

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域発の産業を興し、流通を確立することで、地域活性化を図り、社会福祉の増進に寄与する。

(2) 実施内容 HP掲載は[コチラ](#)

狩留家特産「狩留家なす」出荷作業の機械化と6次産業化を推進することを目的に、野菜包装機を導入し高齢者や障がいのある人も就労できる環境ができた。

冷凍庫と真空包装機の導入により、6次産業化のための試作品づくりが進んだ。

新商品提案会を企画したが、コロナウイルス感染の急増により企画を中止し、新商品の決定にまでには至らなかった。

2 予想される事業実施効果

- (1) 高齢者が中心の物流センターの従事者が腱鞘炎や足腰の痛みで、通院者（中には入院者）が発生し、積極的に高齢者に安心して就労をお勧めできる体制ではなかった。物流加工の作業工程の中で量的にも多く、作業量も多い袋詰め作業の機械化による工程改善により高齢者にも安心して就労の案内が出来る就労環境になった。



野菜包装機

(別紙5)

- (2) 今までは物流だけの就労機会であったが、加工品工場の就業機会が新たに増え、週3日の稼働から週5日の稼働に変更し、狩留家での新たな就業機会の創造が出来る。特に、加工工場での就業は多義にわたる作業工程があるので、障がい者の雇用もその人の障がい程度に合わせた雇用が可能になる。



目あわせ会議

3 補助事業に係わる成果物

- (1) 補助事業により作成したもの

野菜包装機の導入により物流作業の軽減化ができ、高齢者や障がいのある方の就業が可能な職場環境ができた。

コロナ渦のため十分な事業推進までには至らなかったが、多くの新加工商品の提案もあり、次期に向けて新商品化の実現が期待できる。



試作品 (ナスジャム)

(別紙5)

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

①「社協だより」2021年8月号、12月号を作成し JKA の補助事業によって物流センター等が整備出来た喜びを広報した。



地域広報誌（社協だより第131号、第135号）

②狩留家の主要な掲示場所に JKA と「狩留家なす」と狩留家なすのサポーターが感謝と喜びのエールを発しているポスターを作成し掲示した。



「公益財団法人 JKA 令和3年度公益事業振興補助事業」

ポスター

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：特定非営利活動法人 NPO狩留家

(トクテイヒエイリカツドウハウジン エヌピーオーカルガ)

住 所：〒739-1753

広島市安佐北区狩留家町3544-1

(ヒロシマシアサキタクカルガチヨウ)

代 表 者：理事長 黒川 章男 (リジチヨウ クロカワノリオ)

担 当 者 名：黒川 章男 (クロカワノリオ)

電 話 番 号：082-844-0826

F A X：082-844-0826

E - m a i l： npokaruga2020@gmail.com

U R L： <https://www.karuga.info/>